

課題名	39. ロディー乳剤と有機リン剤の混用のよるミカンハダニとチャノキイロアザミウマの同時防除																																																					
成果の要約	<p>カンキツでは各種薬剤に抵抗性のミカンハダニが多発し、防除対策に苦慮しているが、新規殺ダニ剤は少ない。このため、現在ある薬剤を有効利用するため、他剤との混用による防除効果助長とその効率化を行うため、チャノキイロアザミウマとの同時防除を検討した。</p> <p>(1) ロディー乳剤2,000倍にオルトラン水和剤1,500~2,000倍、あるいはトモチオン乳剤1,000~1,500倍を混用するとミカンハダニ及びチャノキイロアザミウマに対する防除効果が高まり、同時防除剤として使用できる。</p>																																																					
成績概要	<p>表1 ミカンハダニに対するロディー乳剤と有機リン剤混用の防除効果助長</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">供試薬剤名</th> <th rowspan="2">処理前 密度</th> <th colspan="4">処理後密度 (／100葉)</th> <th rowspan="2">防除 効率</th> </tr> <tr> <th>4日</th> <th>13日</th> <th>20日</th> <th>32日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロディー乳剤 2000倍 オルトラン水和剤 2000</td> <td>252</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>0</td> <td>99</td> </tr> <tr> <td>ロディー乳剤 2000 トモチオン乳剤 1500</td> <td>213</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>97</td> </tr> <tr> <td>ロディー乳剤 1000</td> <td>229</td> <td>1</td> <td>32</td> <td>71</td> <td>20</td> <td>83</td> </tr> <tr> <td>ダニカット乳剤 3000</td> <td>233</td> <td>103</td> <td>86</td> <td>86</td> <td>57</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>ニッソラン水和剤 3000</td> <td>234</td> <td>364</td> <td>279</td> <td>119</td> <td>276</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>無処理</td> <td>235</td> <td>601</td> <td>336</td> <td>249</td> <td>136</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	供試薬剤名	処理前 密度	処理後密度 (／100葉)				防除 効率	4日	13日	20日	32日	ロディー乳剤 2000倍 オルトラン水和剤 2000	252	0	2	4	0	99	ロディー乳剤 2000 トモチオン乳剤 1500	213	1	3	11	7	97	ロディー乳剤 1000	229	1	32	71	20	83	ダニカット乳剤 3000	233	103	86	86	57	69	ニッソラン水和剤 3000	234	364	279	119	276	10	無処理	235	601	336	249	136	—
	供試薬剤名			処理前 密度	処理後密度 (／100葉)				防除 効率																																													
4日		13日	20日		32日																																																	
ロディー乳剤 2000倍 オルトラン水和剤 2000	252	0	2	4	0	99																																																
ロディー乳剤 2000 トモチオン乳剤 1500	213	1	3	11	7	97																																																
ロディー乳剤 1000	229	1	32	71	20	83																																																
ダニカット乳剤 3000	233	103	86	86	57	69																																																
ニッソラン水和剤 3000	234	364	279	119	276	10																																																
無処理	235	601	336	249	136	—																																																
<p>散布月日：5月25日</p>																																																						

表2 チャノキイロアザミウマに対するロディー乳剤と有機リン剤の混用の防除効果助長

成 績	供 試 薬 剤 名	倍	散 布 月 日				果 梗 部		果 頂 部	
			6.12	7.10	8.13	9.11	被害 果率	被害度	被害 果率	被害度
績	ロディー 乳剤	2000	○	ジ	○	ジ	4.0	0.7	9.5	1.6
	オルトラン 水和剤	2000								
	ロディー 乳剤	2000	○	ジ	○	ジ	5.5	0.9	10.0	1.7
	トモチオン 乳剤	1500								
	ロディー 乳剤	2000	○	ジ	○	ジ	5.0	0.8	12.0	2.0
績	オルトラン 水和剤	1500	○	○	○	○	14.5	2.8	16.0	2.7
	無 処 理	-	-	-	-	-	32.0	6.3	49.5	10.9
概 要	ジ：ジマンダイセン水和剤 500倍									
	(果樹試験場)									
普 及 上 の 留 意 点	(1) 2剤の混用散布で、薬剤費が高くなるので、対象となる害虫の防除適期が重なる6月中～下旬か8月下旬～9月上旬の時期の使用が最も経済効果は高い。									